

高齢者虐待防止対策 高齢者虐待とは…

身体的虐待

- 殴る、つねる、蹴る、無理矢理食事を口に入れる、やけど・打撲させる
- ベッドに縛り付けたり、意図的に薬を過剰に服用させ身体拘束、抑制をする など



心理的虐待

- 怒鳴る、ののしる、悪口を言う
- 話しかけているのに意図的に無視をする など



介護・世話の放棄・放任 (ネグレクト)

- 入浴させず異臭がしたり、髪が伸び放題、皮膚が汚れている
- 水分や食事を十分与えられないことで、空腹状態が長時間続き脱水症状や栄養失調状態にある
- 室内がゴミだらけなど劣悪な環境で生活させる など



経済的虐待

- 生活費を渡さない、使わせない
- 自宅等を本人に無断で売る
- 年金や貯金を本人の意思や利益に反して使用する など



性的虐待

- 排泄の失敗に対する罰として、下半身を裸にして放置する
- わいせつな行為をしたり、強要する など



虐待を受けていると思われる高齢者を発見した場合
(疑わしい場合も含む)は、各市町村担当窓口や地域包括
支援センターに通報してください。

株式会社ライフサービスひだまりからののお知らせ (名古屋市)



2回に分けて秋の紅葉散策とティータイム



デイサービスセンターたぶの木からのお知らせ (福井県小浜市)



避難訓練の様子とサツマイモの収穫



収穫後はおやつでおいしくいただきました。



タオルを使って指先から体全体を動かす体操です



10年前の！日本・世界旅行は 北海道・札幌市時計台 です

時計台、正式名称は「旧札幌農学校演武場」で、時計台の愛称で全国に知られている札幌市時計台は、1878（明治11）年に札幌農学校の演武場として建設されました。札幌農学校は、北海道大学の前身で時計台は、農学校生徒の兵式訓練や心身を鍛える体育の授業に使う目的で建設され「演武場」と呼ばれました。



構造は太い柱を使わずに、厚板や半割柱で構成

する軽量木構造で装飾の少ない簡素な実用的な建築です。アメリカ合衆国のバルーンフレーム構造の特徴が見られます。現在は、ビルの谷間に存在するため大変小さく見えますが、高さは約20メートルあり、現在のビルの高さに換算すると5階に相当します。広さは1階の面積約384平方メートルで、2階ホールは、高さ最高9mの合掌天井そのまま仕切りのない約375平方メートルの空間で、その広さに驚きの声をあげます。

1881（明治14）年に時計がつけられてから、錘を吊るすワイヤー、欠けた歯車の歯一枚とネジ数本を取り替えた以外は、当初の機械が正確に時を刻み毎時鐘を鳴らし、札幌市民に時を告げています。120年以上前のハワード社の塔時計が当時の姿のままで動いているのは、世界的にもあまり例がありません。

1933（昭和8）年井上清さんが定期的に時計の保守を始める前に、誰が時計の保守をしていたか記録にはありません。1898（明治32）年ころの農学校生徒の青春群像を描いた有島武郎の『星座』には、鐘の音のことが書かれ、高階哲夫は時計台の鐘の音を聞いたのがきっかけで、1922（大正11）年「時計台の鐘」を作詞・作曲をしていますので、このころは時計が動いていたようです。しかし、井上清さんが時計の保守をはじめたときは、機械が錆付いていたということで、昭和の始めには時計の止まっていた期間があったようです。

時計の保守は清さんから息子の和雄さんに引き継がれ、70年間にわたって続けられています。保守後は正確に動き続け地震・雪害以外で時計が止まったことはありません。現在は後継者が修行中です。撮影・松下洋三

いつもライフ倶楽部をご覧頂き誠にありがとうございます。

皆様からのお写真や作品なども募集いたしております。

どうぞ投稿ください。お待ちいたしております。掲載後作品等はお返しいたします。

発行部数110部

(株)ライフサービス